

# 紀伊の地も馬が駆ける

Horses run through the land of Kii.

令和5年6月30日	
資料提供	
担当課(室)	県立紀伊風土記の丘
担当班・係	学芸課
担当者	田中
電話	073-471-6123

## 令和5年度夏期企画展の開催について

下記のとおり令和5年度夏期企画展を開催しますのでお知らせします。

### 記

- 1 名称** 令和5年度夏期企画展 紀伊の地を馬が駆ける
- 2 会期** 令和5年7月15日(土)～令和5年9月3日(日)
- 3 内容**



木曾馬(木曾馬の里開田高原)

今から約1500年前、古墳時代の日本列島ではウマの導入によって交通革命が起きました。ウマは各地で移動、運搬に用いられ、東日本では広大な牧で飼育も行われました。また、有力古墳の埋葬施設には馬具や胡録が供えられたことから、ウマを使役に利用しただけでなくその保有自体が被葬者の軍事力やステータスを示したと考えられます。

紀伊では、5世紀初め頃にすでにウマ・ウシが飼われていたことが発掘された骨や歯からわかります。特に製塩、漁労を行った海辺の遺跡(和歌山市西庄遺跡)では多くの骨や歯が出土しており、ウマ・ウシが塩や海産物の運搬に用いられたとみられます。このようにウシもウマと同様に、この時期の交通革命の一翼を担ったとみられます。

本展では、古墳時代と古代・中世までのウマと関わりのある考古資料、発掘された当時のウマの骨や歯などの遺存体、そして、近世以降の歴史資料や民俗資料などを通じて、ウマと人がどのようにかかわってきたのかを紹介します。

#### 4 開館時間・休館日

開館時間：9:00～16:30(入館は16:00まで)

休館日：毎週月曜日

(月曜日が祝日または休日の場合は次の平日\*7月18日(火))

#### 5 入館料

一般 190円(20名以上団体割引150円)

大学生 90円(20名以上団体割引70円)

\*高校生以下、65歳以上、障害者手帳等をお持ちの方および県内在住の留学生は無料(証明書の提示が必要)

#### 6 関連行事

夏期企画展展示講座 令和5年7月16日(日) 13:30～15:30

写真データをご希望の方は、

kofun@kii.fudoki.wakayama-c.ed.jp

あてご連絡ください。

東大阪市日下遺跡のウマ全身骨格

(大阪府教育委員会所蔵)

和歌山初公開！  
紀伊風土記の丘に古墳時代のウマの全身骨格がやってくる！

